

NPO 法人環境市民 理事会 第 6 期 第 3 回（通算 57 回）理事会 簡易報告書

■ 日時および場所

日時：2012年3月5日（月）午後7：00から9：00

場所：NPO 法人環境市民事務局

■ 理事の総数

14人（うち定足数10人）

■ 出席した理事の氏名（敬称略）

- ・ 上田正幸、内田洋子、在間敬子、下村委津子、杵本育生、花田真理子、堀 孝弘
- ・ 特定非営利活動法人環境市民定款第40条第1項の規定により、表決権を行使した理事は次の通り。
植田和弘、竺 文彦、早瀬 昇、牧村好貢

■ 議長：花田真理子を指名。

■ 議事録署名人：在間敬子、花田真理子

■ 議事録係：有川真理子（事務局）が担当

■ 付議した事項

（報告事項）

1. 主な活動報告（メーリングリストでの事前報告で代える）
 - ・ 兵庫県加西市立西在田小学校でのエコスクール事業
 - ・ グリーンウォッシュを防止するために仕組みづくり事業 他
2. 交野市環境基本計画策定にかかる緊急雇用の終了について
 - ・ 2012年の2月をもって、緊急雇用者の期間が終了した。
3. 事務所移転のコスト&ベネフィット
 - ・ 実質2割ほど面積が増えた。月間で約8万円の家賃の削減、年間約98万円の経費削減が実現する。但し、京都グリーン購入ネットワークの事務所使用分が1/4となっているので、環境市民としては、3/4の月間約6万円、年間約73万円が削減される。
4. 受託事業等の進行状況について
 - ・ 今年度は、21の受託事業が進行している。これだけの事業を行っているが財政状況が厳しい状況にある。各事業の内容を紹介した。
5. 財政の状況
 - ・ 1月累計で158万円の赤字、2月累計で380万円の赤字となっている。見直し等行ったが、それでも39万円の赤字が予測されている。今期は移転費用がかかって管理費が当初予想よりも増大していることもあるが、3年連続の赤字は脱したい。

(討議事項)

1. 今期中期計画（2008～2012年度）の評価
【決定】それぞれのミッションについて、評価の洗い出しを行う。
それぞれのミッションに従って、実施したことを洗い出す。
(意見)
 - ・会員やボランティアをまじえながら、中期計画の見直しを行なってはどうか。
2. 次期中期計画の策定について
 - ・中期計画の見直しの過程で、策定を行う。
3. 2012年度の事業計画について
現在、予定されている来年度事業について議論を行なった。また特に、会員やボランティアが参加しやすい企画の実施、といったアイデアがだされた。
4. 認定NPOの申請について
京都府の条例個別指定基準による個別指定基準で認定申請できるよう準備する。
5. 20周年記念事業について
アイデアを募りながら検討していく。

以上